

有事におけるより「善い」選択、「正しい」行動とは何か。

KyotoU Publications 京大ブックトーク

Book3

防災の倫理 「正しい」災害対策とは何か？

書籍を通じて様々なテーマを考える KyotoU Publications 京大ブックトークの第3弾！

今回取り上げるのは、分野を超えた総合知で、防災の拠り所を考える、防災に関わる人の必読書『防災の倫理 「正しい」災害対策とは何か？』。著者である児玉聡先生（京大・文学研究科教授）と矢守克也先生（京大・防災研究所教授）の対談を通して、南海トラフ地震の危機が迫るなか、災害対策では何を優先し、誰が責任を負い、どう実行すべきか？について考え、対話したいと思います。

防災の倫理
「正しい」災害対策とは何か？

児玉 聡／池端 祐一郎 編著
発行 ナカニシヤ出版
<https://www.nakanishiya.co.jp/book/b10155846.html>



児玉聡

1974年大阪府生まれ。京都大学大学院文学研究科博士課程研究指導認定退学。京都大学大学院文学研究科教授。博士（文学）。専門は倫理学。著書に、『予防の倫理学—事故・病気・犯罪・災害の対策を哲学する』（ミネルヴァ書房、2023年）、『COVID-19の倫理学—パンデミック以後の公衆衛生』（ナカニシヤ出版、2022年）、『実践・倫理学』（勁草書房、2020年）など。



矢守克也

1963年愛知県生まれ。大阪大学大学院人間科学研究科博士後期課程単位取得退学。京都大学防災研究所教授。博士（人間科学）。専門は防災心理学。著書に、『書とともに現場へ出よう—アクションリサーチ・オン・ブックス』（新曜社、2026年）、『みんなの防災心理学—日常と災害をつなぐ』（ナカニシヤ出版、2026年）、『天変地異のオープンサイエンス—みんなでつくる科学のカタチ—』（新曜社、2025年）、『避難学—「逃げる」ための人間科学』（東京大学出版会、2024年）など。



2026 **7.29** Wed
18:30-20:00 (18:15 受付開始)

参加費
無料

京都大学 本部構内 文学部西館
1階 ぶんこも

*対面参加のみ（後日映像配信予定）

*終了後、会場にて対象書籍の著者サイン会も行います

対象 京都大学の研究に興味のある方ならどなたでも
(要事前申し込み)

定員 50名(申し込み先着順)

こちらの二次元コードよりお申し込みください▶



主催・お問い合わせ

京都大学 成長戦略本部 [人文知ユニット]
rethinking-tf@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp

共催

京都大学 総合研究推進本部
京都大学 文学研究科・文学部

*人文知ユニットとは

<https://iac.kyoto-u.ac.jp/news-topics/1273/>

生協ショップルネ書籍売場にて、関連書籍のブックフェアを開催予定!

